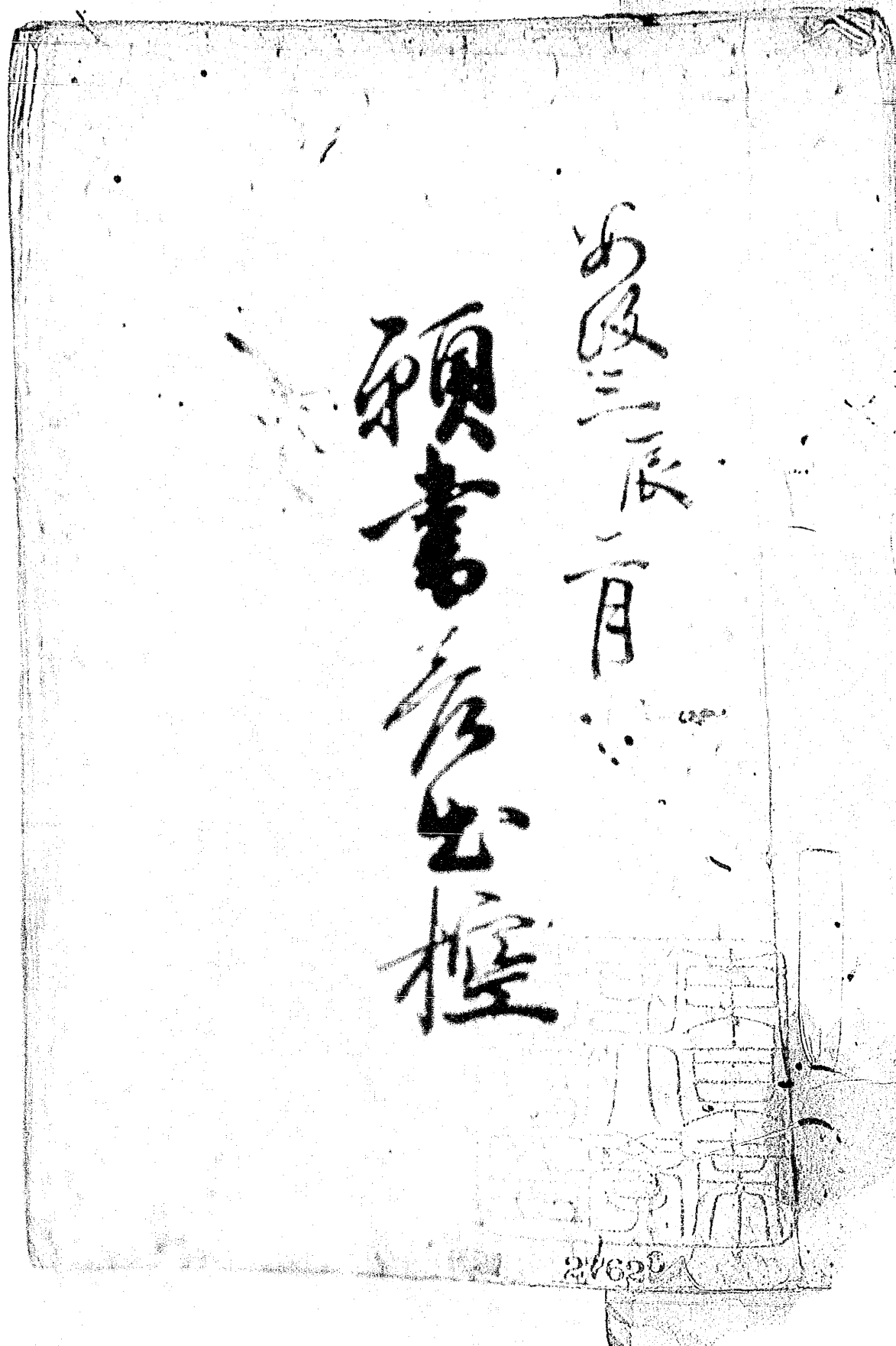




安政三年二月  
願書差出控

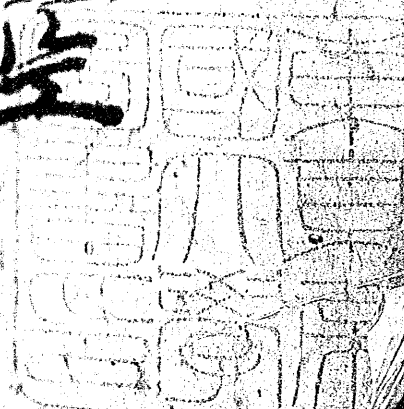
21629

|       |
|-------|
| 白木屋文書 |
| A 81  |
| 40    |

| 要 | 年代               | 内容           | 表題    |
|---|------------------|--------------|-------|
|   | 安政三年二月<br>(一八五六) | 北南<br>世話役衆中宛 | 願書差出控 |
|   | 数量               |              |       |

願書乃出控

女改三辰月



27628

他出高し中後語故に身引海に自他出たし家

名悲事附流河願素早之孔事

和文

一  
河店株は伏知童一時河到るに流方全夜何去  
不足信得即今食たれ下色に定更信知  
難を以て言然も以事毛が  
流は上り味り生に流るる  
其後其相に流るる事

河漢宿升順帝河到之次河大城  
黃楊奉家 仰身歸心門中死  
極難者 依之氣 通之  
身他出河 預言 之度亦  
上之樣方格別 之度亦  
其意 河故先 之度亦  
其意 河故先 之度亦  
其意 河故先 之度亦  
其意 河故先 之度亦

予以行亦向後漢南門內寄一志  
行時我今世以相屈下以美百一  
其遠人亦 河目學 之度亦  
其遠人亦 河目學 之度亦  
其遠人亦 河目學 之度亦  
其遠人亦 河目學 之度亦

石名文和真化

前書河賴奉申之區河車振別

又河車振別河賴奉申之區

右様河賴奉申之區河車振別

議未言河車振別河賴奉申之區

後者言河車振別河賴奉申之區

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

河車振別河賴奉申之區河車振別

北河車振別河賴奉申之區河車振別

一 乃以時河徑之類  
三折車

一  
河店橋之役知重  
時河之類  
出之類

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

河之類  
乃以時河徑之類  
三折車

為以多時河徑之類  
三九平

一  
河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

何之不足  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時

河店梅之役知重之時  
河店梅之役知重之時



一、痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす

痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす 痛くはなす



丁酉二月一日 水内後 柳見 年吉 幸甚

丁酉二月一日 水内後 柳見 年吉 幸甚

丁酉二月一日 水内後 柳見 年吉 幸甚

丁酉二月一日 水内後 柳見 年吉 幸甚

丁酉二月一日

丁酉二月一日

丁酉二月一日

丁酉二月一日

丁酉二月一日

〆書面は河瀬に送られし書

河瀬様へ  
御才一書仰。河瀬様へ

御才の御才は、今より、特別なる御才  
下り。御才の御才は、今より、特別なる御才  
河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才

〆河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才  
〆河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才  
〆河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才

〆河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才  
〆河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才  
〆河瀬様へ御才の御才は、今より、特別なる御才



一、此書所記法後法類奉中六孔之事

和氣

計、法種、從初、量、時、法、事、公、法、公、金、初、何、公、不足、  
法、種、法、養、世、月、比、如、下、金、法、實、如、主、極、難、及、使、金、奉、給、  
法、此、年、從、以、來、法、公、一、人、得、隨、仕、既、其、法、在、向、金、  
下、而、財、皆、所、主、種、言、格、別、法、意、也、以、其、同、所、  
法、此、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、  
其、法、多、也、得、後、不、顧、以、金、少、也、如、家、作、格、別、

大印、下、仕、者、多、之、辦、其、金、法、得、金、公、情、而、金、種、  
金、中、多、於、矣、仕、師、宅、之、相、如、主、種、言、格、  
以、心、肌、之、成、一、主、中、候、難、及、主、種、言、格、  
其、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、  
願、其、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、  
主、種、言、格、別、法、意、也、以、其、同、所、  
其、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、  
其、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、  
其、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、  
其、法、公、下、主、候、矣、如、主、極、難、有、仕、公、主、有、





伊陳公上表對事一在法中費用向事一在廟  
 中祿分中五種樣法全情一在法中祿分中五種  
 上三三三三三三三三三三三三三三三三三三  
 伊陳公上表對事一在法中費用向事一在廟  
 中祿分中五種樣法全情一在法中祿分中五種  
 上三三三三三三三三三三三三三三三三三三  
 伊陳公上表對事一在法中費用向事一在廟  
 中祿分中五種樣法全情一在法中祿分中五種  
 上三三三三三三三三三三三三三三三三三三

太初丙辰年卯月

此書附錄

草堂一夜一事

中書省印記  
 所支陽明  
 馬  
 省  
 家  
 部  
 作



以故奉給入平進沙遣一高無 主權之種之忠記

中無何也其思入平進沙遣一高無 主權之種之忠記

如主合渡不許其調則書以廣之入金以須處

主權因對而應主權沙方金先主以仁也來仕

知以反其思入平進沙遣一高無 主權之種之忠記

不許其渡不許其調則書以廣之入金以須處

知以反其思入平進沙遣一高無 主權之種之忠記

知以反其思入平進沙遣一高無 主權之種之忠記



以名畫師之師範事亦一札事

中省樞密家督朱一沙印之所書後奉家  
作

集解之說雖多伏以  
 步題一節方在後  
 好度四得遠仕之  
 戶年子雅為之實  
 長

有性終身得志永懷終身得志仁者不憂

一、汗流補血液を引き出す。汗腺は汗管を通じて汗腺腔に達する。

其國之民  
涉者  
其國之民  
涉者



河原を渡る所へも入る處略々一里半はこれ程の所  
前へ進めばもう一里半は今仕方の改革仕度  
入る大急ぎの道は三日程の道で西集り下り  
千段の急坂の道は其節中腰場の中を下りいざ  
出候る處まである仕度今仕方の改革仕  
度心配り候中一里半の道何年か是迄の道  
日掛り候仕度候へども是迄の道は  
少くは一里半の中合候る所は其節の  
急な所下り半に歩くと其節の急な  
所心配り候中一里半の道は其節の  
急な所下り半に歩くと其節の急な

大月八日

必思書所為河說御願奉申之少札事

河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極

河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極  
河原橋の張御書一付書きよき法之極何是法極

涉凡研而能成此成下也成下主事功亦此成  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事  
涉凡研而能成此成下也成下主事功亦此成  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事  
涉凡研而能成此成下也成下主事功亦此成  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事

主事涉類主事主事主事涉類主事主事  
涉凡研而能成此成下也成下主事功亦此成  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事

涉凡研而能成此成下也成下主事功亦此成  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事

涉凡研而能成此成下也成下主事功亦此成  
主事涉類主事主事主事涉類主事主事









正思書後沖純印願奉上一九之事

昨錄

沖店様、從初重は沖重より、多う無収何不足あり、誰様  
沖養月と成下、從重の、從難之、仕合、ま、從、此、年、  
從、來、法、外、の、心、得、遠、其、意、事、回、新、法、作、付、以、苦、し、ま、  
ふ、極、力、推、別、原、事、沖、意、地、心、得、内、所、以、得、難、成、此、成、り、五、  
四、段、重、の、仕、從、難、之、仕、合、ま、其、法、の、意、に、從、難、之、願、

又、此、年、小、然、如、く、仕、付、格、別、大、印、で、お、初、以、各、の、氏、印、法、成、  
難、合、の、從、難、之、仕、合、ま、其、法、の、意、に、從、難、之、願、  
又、此、年、小、然、如、く、仕、付、格、別、大、印、で、お、初、以、各、の、氏、印、法、成、

全張書後

乃忠公書附汴陽汴頤奉車上以孔聖

汴頤接汴頤督才滿出印成汴頤揚奉象 作多如極  
難立仕食奉象極利者重相初市管之吏五日  
沙出如汴頤部汴頤立象作居極利相初市  
管之吏 難初自衣者重汴頤極利者作居有之  
以得其意者 乃有用大汴頤極利者新地也

張方其上的也 短列仕

寺極汴心死也何玄云

一申其難立五重奉時一係之車極汴頤極利

難初立汴頤者一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者

一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者

一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者

一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者一汴頤極利者

昨日鑑在丁卯一歲歲末佳瑞也此罷一國師中五  
少何所之涉涉此師中少歲其長一云一書書中五  
同書為後日入至河沿護仍如作

